

十日町市未来創り
ローカル・マニフェスト検証大会

社団法人十日町青年会議所
【 評 価 結 果 】

※この評価結果は、(社)十日町青年会議所が独自に評価を行なったものです。

主催:社団法人十日町青年会議所

すぐに行う重要施策（優先順位高い順に3つ）		
1. 地域中核病院の建設		
マニフェスト内容	<p>我々市民が今後 50 年のこの地域の医療体制をしっかりと見通したうえで、中山間地の中核病院として早期に建設着手しなければならない。しかし、地域のほかの病院との連携・役割分担、救命救急体制、療養型ベッド数の計画、医師不足の問題等の全体像が明らかになっていない。これらを明らかにした上でしっかり市民に説明し、県と協議してゆく。そういう経過を経てはじめて病院の経営母体や場所などが決まってくるものと理解している。</p>	
評価内容		4 （完了・達成） 具体的に実施され完了・達成している。
		3 （進捗度：高） 具体的に実施され達成間近である。
		2 （進捗度：中） 具体的に実施されている。
	○	1 （進捗度：低） 一部実施されている。
		0 未着手・未実施である。
	<p>建設場所については、有識者による検討委員会の結果を踏まえて4箇所の建設候補地から現在地に絞られていることが評価できます。</p> <p>しかし、経営母体については、「もともとが県立病院だけに新潟県が判断する」との方針のもと、民間での担い手を探しつつも、県議会議員による県立県営維持の発言もあり、先行きは不透明であるといえます。</p> <p>また、現在の病院の建物は耐震基準がかなり低く、一刻も早い着工が望まれます。</p> <p>以上のことから、「評価1点；一部実施されている。」とさせていただきました。</p>	

すぐに行う重要施策（優先順位高い順に3つ）

2. 行財政改革

マニフェスト内容

我々は自治体間競争の中にいる。勝ち残っていくには政策を立案し実行する能力を高め、市民サービスのレベルを向上しなければならない。そのために組織・人事制度を見直し、職員のやる気に火をつけて役所一丸となって戦う集団をつくる。合併後の10年間は、国県の特別の支援が得られ、無駄をなくしていけば、福祉・教育や投資に振り向けられる資金をつくりやすい期間である。職員の採用を抑制し職員数500人体制を早期に実現し、手当等も見直し、経常経費を大胆に削減する。

評価内容

	4	（完了・達成）具体的に実施され完了・達成している。
	3	（進捗度：高）具体的に実施され達成間近である。
	2	（進捗度：中）具体的に実施されている。
○	1	（進捗度：低）一部実施されている。
	0	未着手・未実施である。
<p>個別テーマ1で検証した「行政サービスについての取り組みについて」での8項目と個別テーマ2で検証した「財政運営上の課題とこれからの取り組みについて」での2項目の総合評価ともいえますが、</p> <p>マニフェスト内容『政策立案能力強化』における進捗度は、「部制の導入」については3点、「国県・民間との人事交流」については2点、「新人事制度の導入」については0点。</p> <p>マニフェスト内容『市民サービス向上』における進捗度は、「市民総合窓口を設置」については2点、「職員の待遇改善」については2点、「業務時間の見直し」については2点、「支所の役割見直し」については2点、「電子市役所の推進」については3点。</p> <p>マニフェスト内容『徹底的に無駄をなくして資金づくり』における進捗度は、「総人件費の抑制」については2点、「資金調達・運用の効率化」については2点。</p> <p>以上、10項目の点数のみを平均しますとちょうど2点となります。</p> <p>また、「形状経費を大胆に削減する」といった点において人件費を確認すると、平成20年度の人件費決算額が55億6566万円。（歳出合計の14.2%）平成21年度の人件費決算額が52億1147万円。（歳出合計の13.3%）（削減額△3億5420万円）（削減率6.4%）平成22年度の人件費決算額が51億3664万円。（歳出合計の13.7%）（削減額△7483万円）（削減率1.4%）となり2年連続で削減されており、その合計は4億2903万円となっております。</p> <p>また、「福祉に振り向ける資金」については扶助費を確認すると、扶助費とは、生活保護法や児童福祉法、老人福祉法などに基づき、当該法律で定めた一定の基準に該当する市民などに対して、生活維持などに必要なお金を支出する経費。</p> <p>平成20年度の扶助費決算額が26億5999万円（歳出合計の6.9%）平成21年度の扶助費決算額が28億9033万円（歳出合計の7.5%）平成22年度の扶助費決算額が36億4157万円（歳出合計の9.7%）となり2年連続で増加しております。</p> <p>また、「教育に振り向ける資金」については教育費を確認すると、平成20年度の教育費決算額が31億6706万円（歳出合計の8.2%）平成21年度の教育費決算額が33億7217万円（歳出合計の8.7%）平成22年度の教育費決算額が43億7492万円（歳出合計の8.7%）となり2年連続で増加しております。</p> <p>数字を検証すると、確かに進捗は見られますが、こちらのマニフェスト内容「我々は自治体間競争の中にいる。勝ち残っていくには政策を立案し実行する能力を高め、市民サービスのレベルを向上しなければならない。そのために組織・人事制度を見直し、職員のやる気に火をつけて役所一丸となって戦う集団をつくる。」という点に注目すると、個別テーマでの10項目を評価する際に多く出てきた意見は、</p> <p>「もちろん、がんばっている職員さんは、がんばっている。」としたうえで、「戦う集団というには、まだまだ職員ごとで意識の差を感じる。」というものが多くありました。また、「新人事制度の導入に関しては未だ進捗が見られない。」ことから、あえて厳しく、「評価1点；一部実施されている。」とさせていただきます。</p>		

すぐに行う重要施策（優先順位高い順に3つ）

3. 信濃川・清津川の水問題の解決

マニフェスト内容

国交省によるJR東日本に対する水利権の停止は十日町市にとって千載一遇のチャンスだ。まずJR東日本に対しては過去の不正取水の謝罪と賠償をきちんと行うように要求する。今後水利権の再申請があっても直ちにJRとの間で条件闘争に入る考えはない。関東圏・首都圏の電源確保という国策のために、信濃川の取水・清津川の取水・原発の送電線において十日町は多大な犠牲を強いられてきた。河川法、電源3法の対象外とされているこれらの3事案に関して、一括して国の姿勢を正すことが先決と考える。十日町市は法律家を入れたタスクフォースをつくり、万全な対応を期す。

評価内容

	4	（完了・達成）具体的に実施され完了・達成している。
	3	（進捗度：高）具体的に実施され達成間近である。
○	2	（進捗度：中）具体的に実施されている。
	1	（進捗度：低）一部実施されている。
	0	未着手・未実施である。

JR東日本の水利権の停止から許可再開に至る間に、市民協議会及び検討委員会を設置し対応を行い、JR東日本に対し、共生という観点から各種要望書を提出しているようです。

「発電取水利用との共生」及び「河川環境改善に向けた取り組み」が環境共生基金の30億円という形で表れている点は評価できます。

しかし、電源立地地域対策交付金の対象地域となるには、法改正が必要であり、国や県との折衝となるため進捗度は半分程度と思われます。

また、清津川の水問題については、十日町市と南魚沼市がお互い譲り合う形で抜本的解決までの暫定流量が決定し、清津川の河川環境に配慮し増量がおこなわれました。

以上のことから、「評価2点；具体的に実施されている。」とさせていただきました。

4年間で行う重要施策（優先順位高い順に3つ）

1. 100年に一度の不況に対応した経済政策

マニフェスト内容

公共施設や学校の耐震化、森林整備、土地改良、流雪溝整備、電線の地中化などいずれやらなくてはならない工事は、国県の不況対策事業を精査した上で積極的に前倒しして施行する。

評価内容

	4	（完了・達成）具体的に実施され完了・達成している。
	3	（進捗度：高）具体的に実施され達成間近である。
○	2	（進捗度：中）具体的に実施されている。
	1	（進捗度：低）一部実施されている。
	0	未着手・未実施である。

小中学校の耐震化については、平成20年度は4校、平成21年度は7校、平成22年度は6校、平成23年度においては5校で実施されており、これにより耐震化率は67%となっています。

また、森林整備、土地改良、流雪溝整備については地元や個人の要望に基づき、補助制度があり毎年計画的に実施されている評価できる。しかし、電線の地中化についてはまだ実績がみられません。

また、平成23年度の十日町市の建設投資は増額されており、不況対策としての投資が確実に行われていると評価できます。

以上から、「評価2点；具体的に実施されている。」とさせていただきました。

4年間で行う重要施策（優先順位高い順に3つ）

2. 高福祉の十日町を実現

マニフェスト内容

- ・子育て：通院医療費助成を拡大する。一人おや子育て世帯への助成を拡大する。
- ・高齢者：介護保険のお世話にできるだけならないように健康づくりにさらに手厚くサポートする。既存の温泉施設にはジムを併設してゆく。高齢者一人暮らし・高齢者のみ世帯に対し、除排雪など生活に密着したサポートを拡充する。
- ・障がい者：市役所で障がい者に仕事をお願いする。障がい者施設からの物品購入を拡大する。障がい者を雇用し、または仕事を発注する企業に助成する。

評価内容

	4	（完了・達成）具体的に実施され完了・達成している。
	3	（進捗度：高）具体的に実施され達成間近である。
○	2	（進捗度：中）具体的に実施されている。
	1	（進捗度：低）一部実施されている。
	0	未着手・未実施である。

個別テーマ3において「少子高齢化・医療・福祉からのまちづくり」について6項目の評価を行いました、マニフェスト内容『子育て・高齢者支援』における進捗度は、
「医療費助成の拡大；通院医療費を義務教育期間無料化」については3点
「一人暮らし高齢者生活不安解消：除雪費を助成する」については2点
マニフェスト内容『障がい者の働く場づくり』における進捗度は、
「市で障がい者施設から物品購入を拡大する」については1点
「障がい者に仕事を発注する民間企業に補助する」については0点
という評価をさせていただきました。

子育てに関する助成の拡大に関しては、通院、医療費の助成が義務教育期間終了時まで拡大されており、一人おや子育て世帯への通院、医療費助成は現在18歳まで行われています。また、国の児童福祉手当法が改正され、母子家庭だけでなく父子家庭にも平成22年度8月から支給されることとなったが、それに先駆け4月から7月までの3ヶ月分を国と同様の基準にて市独自で父子家庭への支給を行ったようです。

高齢者に対し、高齢者外出支援券や雪処理券を発行し、対象のほとんどが利用しており具体的に実施されているが、温泉施設にジムが併設されている様子はなく、健康づくりのサポートは十分とは言えません。

また、障がい者への雇用に関しては、委託事業としては平成21年度は約550万、平成22年度は約650万の予算を使っているが、障がい者施設からの物品購入は21年度に500万を目標のところ、約33万の購入と、ほんの一部しか実施されておりません。また、障がい者を雇用、または仕事を発注する企業に対する助成はほとんど実施されていない。

以上から、「評価2点；具体的に実施されている。」とさせていただきました。

4年間で行う重要施策（優先順位高い順に3つ）

3. 怒濤の人の流れを創り出す

マニフェスト内容

- ・松之山温泉・清津峡温泉・十日町温泉郷などの宿泊施設、運営ソフトのグレードアップを支援する。
- ・当間高原リゾートを国際的にも通用するスポーツ&エコリゾートとして発信し、支援する。
- ・中心商店街に、観光客を受け入れる拠点を整備し、国宝を展示し、きものを着て歩ける町並みを作る。
- ・子ども農山漁村交流プロジェクトを活用し、都会の子どもたちの田舎体験受け入れを大幅に増加させる。
- ・市内各集落に農業体験の受け入れを、拡充する。
- ・これらの事業のために東京事務所の設置を検討する。
- ・大地の芸術祭・雪祭りなどのイベントを、長期滞在して楽しめるように改善する。
- ・情報発信のためのポータル・サイトをつくる

評価内容

	4	（完了・達成）具体的に実施され完了・達成している。
	3	（進捗度：高）具体的に実施され達成間近である。
○	2	（進捗度：中）具体的に実施されている。
	1	（進捗度：低）一部実施されている。
	0	未着手・未実施である。

・マニフェスト内容「松之山温泉・清津峡温泉・十日町温泉郷などの宿泊施設、運営ソフトのグレードアップを支援する」における進捗度は、平成22年に「まつだい芝峠温泉施設整備事業」として芝峠温泉雲海の改装・改修工事が、事業費9843万円にて行われたことを評価して1点。

・マニフェスト内容「当間高原リゾートを国際的にも通用するスポーツ&エコリゾートとして発信し、支援する」における進捗度は、平成22年に「当間多目的グラウンド整備事業」としてクロアチアピッチのクラブハウス建設が開始されたことを評価して2点。

・マニフェスト内容「分庁舎周辺、旧滝文社屋を和のまちの中心として整備し、国宝を中心商店街に展示する」については、個別テーマ6『中心商店街に人の波を』において評価を行っており、評価は0点。

・マニフェスト内容「子ども農山漁村交流プロジェクトを活用し、都会の子どもたちの田舎体験受け入れを大幅に増加させる」そして「市内各集落に農業体験の受け入れを、拡充する」および「これらの事業のために東京事務所の設置を検討する」については、個別テーマ4『山間地農業の活性化』において評価を行っており、評価は3点。

・マニフェスト内容「大地の芸術祭・雪祭りなどのイベントを、長期滞在して楽しめるように改善する」における進捗度は、平成23年から雪まつり雪上カーニバルの開始時刻を早めたことや、市内巡回バスの本数を増加するなど観光客側の利便性の向上が見られるが、とくに宿泊を伴う長期滞在につながる改善が行われているとは評価できず1点

・マニフェスト内容「情報発信のためのポータル・サイトをつくる」に関しては、現在のところ開設は確認できませんが、平成22年10月に市のホームページのリニューアルが行われ以前より観光情報の閲覧がしやすくなったことやスマートフォンを活用した「とおまちナビ」運用開始を評価して3点。

実際の観光入込数は平成20年度が101万人、21年度が140万人、平成22年度が116万人という推移であるが、平成22年より市内体育施設を利用するスポーツ合宿者に対し、市内宿泊施設等に宿泊することを条件に、体育施設使用料を市民同等の通常料金をする制度や、3月に発生した震災への緊急経済対策として実施であるが「フレンドシップ誘客促進事業」、「プレミアム観光絵はがきを使った誘客促進事業」などの観光客獲得のための支援策を評価し、「評価2点；具体的に実施されている。」とさせていただきます。

個別テーマ1：行政サービスについての取り組みについて

個別テーマ	行政サービスについての取り組みについて		
マニフェスト内容	政策立案能力強化		
達成のための手段	部制の導入：政策ごとに部、事務事業ごとに課を設置。各部に企画担当を設置		
期限・数値目標	期限：22年度		
評価内容		4	(完了・達成) 具体的に実施され完了・達成している。
	○	3	(進捗度：高) 具体的に実施され達成間近である。
		2	(進捗度：中) 具体的に実施されている。
		1	(進捗度：低) 一部実施されている。
		0	未着手・未実施である。
	<p>平成22年度4月1日より、本庁組織が課による組織から、「総務部」「市民福祉部」「産業観光部」、「建設部」という4つの部からなる組織に改変され、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総務部内全5課のうち企画政策課に企画政策係。 ・市民福祉部内全5課・1所・1室のうち環境衛生課に環境企画係。 ・産業観光部内全4課のうち産業観光企画課に産業観光企画係、農林課に農業企画係、観光交流課に観光企画係と芸術祭企画係。 ・建設部内全2課・1室・1局のうち都市計画課に都市計画係が設置。 <p>組織体制上は組織改編が終了しておりますので満点といきたいところですが、実際に政策立案能力が強化されているかという点においては私どもには判断ができませんでしたので、「評価3点；具体的に実施され達成間近である」という評価にさせていただきました。</p>		

個別テーマ1：行政サービスについての取り組みについて

個別テーマ	行政サービスについての取り組みについて		
マニフェスト内容	政策立案能力強化		
達成のための手段	国県・民間との人事交流：相互に2年程度の交流を実施		
期限・数値目標	期限：22年度		
評価内容		4	(完了・達成) 具体的に実施され完了・達成している。
		3	(進捗度：高) 具体的に実施され達成間近である。
	○	2	(進捗度：中) 具体的に実施されている。
		1	(進捗度：低) 一部実施されている。
		0	未着手・未実施である。
	<p>十日町市から国への派遣は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成20から21年度に、市職員1名を環境省地球環境局環境保全対策課環境協力室企画係へ派遣。 ・平成23年4月から、任期2年にて 経済産業省経済産業政策局地域経済産業グループへ1名 ・平成23年4月から、任期2年にて 環境庁大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課へ1名の派遣実績。 <p>国からの十日町市への派遣は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成22年4月より、経済産業省から1名を十日町市産業観光部長として任期2年での受入実績。 ・平成22年7月より、国土交通省から1名を十日町市建設部技監として任期2年での受入実績。 <p>県から十日町市への派遣は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度に、総合政策課企画政策係へ ・平成22年度と23年度に、総務部企画政策課企画政策係へ <p>十日町市から県への派遣は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成20年4月から平成21年12月まで新潟県国体・障害スポーツ大会局国体業務課へ ・平成21年1月から平成22年3月まで新潟県福祉保健部健康対策課へ ・平成22年度と23年度は新潟県農林水産部農業総務課団体指導第2係へ <p>民間から十日町市への派遣は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度と23年度に、産業観光部観光交流課観光リゾート係へ <p>十日町市から民間への派遣は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成23年8月時点で、未だなしとのことです。 <p>以上の事実を踏まえ、「評価2点；具体的に実施されている。」とさせていただきます。</p>		

個別テーマ1：行政サービスについての取り組みについて

個別テーマ	行政サービスについての取り組みについて			
マニフェスト内容	政策立案能力強化			
達成のための手段	新人事制度の導入：課長昇任試験を導入する。職員の希望により、総合職か一般職かを選択できる複線型人事制度の導入を検討する。			
期限・数値目標	期限：21年度			
評価内容		4	(完了・達成) 具体的に実施され完了・達成している。	
		3	(進捗度：高) 具体的に実施され達成間近である。	
		2	(進捗度：中) 具体的に実施されている。	
		1	(進捗度：低) 一部実施されている。	
		○	0	未着手・未実施である。
		<p>課長昇任試験は平成23年8月現在未だに導入されていないようです。また、複線型人事制度の導入の検討は、検討の事実はあるとのことですが、あるとの回答があっただけで、内容、全体像が分かりませんでした。よってあえて厳しく点数を付けさせていただき、「評価0点;未着手、未実施である。」とさせていただきます。</p>		

個別テーマ1：行政サービスについての取り組みについて

個別テーマ	行政サービスについての取り組みについて		
マニフェスト内容	市民サービス向上		
達成のための手段	市民総合窓口を設置：たらいまわしを無くすため、先進地を研究し実施する。		
期限・数値目標	期限：22年度		
評価内容		4	(完了・達成) 具体的に実施され完了・達成している。
		3	(進捗度：高) 具体的に実施され達成間近である。
	○	2	(進捗度：中) 具体的に実施されている。
		1	(進捗度：低) 一部実施されている。
		0	未着手・未実施である。
	<p>平成21年10月1日より本庁舎正面玄関にて平日の昼休みを含む午前8時30分から午後5時30分まで、来庁者を担当窓口への繋ぎ、誘導する総合案内が開始されました。業務対象者は、技能労務職員を除く本庁勤務の正職員全員への割振りによる原則一人1時間で交替とのことでした。</p> <p>先進地として三条市を研究されたそうですが、市役所に行った際には実際に総合窓口の職員の方に声をかけていただいて、「なんとなく気持ちがいいね」という意見もありました。</p> <p>しかし、原則1時間交代で窓口職員の方が交代するので「その時窓口にいる職員の方により案内の仕方に差がある」といった意見や「サービスの向上の研究を同じ役所でするのでは、市民・民間との温度差は縮まらない。先進的な企業を研究するべき。」といった意見、「サービスの点で言えば、総合案内ではなくてワンストップ窓口であるべき」といった意見や「現状は、案内でしかない、窓口担当者まで取次ぎをして欲しい」として1点だという意見もありました。</p> <p>また逆に「ほぼ全職員が窓口立つことで市民が館内でどのような不便を感じているのかということを実際に体験することが、結果として職員のサービス意識向上につながるのではないか」として3点だという意見もございました。</p> <p>以上を踏まえ、「評価2点；具体的に実施されている。」とさせていただきました。</p>		

個別テーマ1：行政サービスについての取り組みについて

個別テーマ	行政サービスについての取り組みについて		
マニフェスト内容	市民サービス向上		
達成のための手段	職員の待遇改善：窓口職員研修を実施する。		
期限・数値目標	期限：21年度		
評価内容		4	(完了・達成) 具体的に実施され完了・達成している。
		3	(進捗度：高) 具体的に実施され達成間近である。
	○	2	(進捗度：中) 具体的に実施されている。
		1	(進捗度：低) 一部実施されている。
		0	未着手・未実施である。
	<p>待遇マナー研修は平成21年度実績で延べ29回開催されたそうですが、満点としたいところですが、しかしながら、平成22年度の開催は延べ8回、平成23年度は8月現在で開催なしとのこと。</p> <p>組織改編などによる移動で窓口職員の方が入れ替わっているはずなのに、開催回数が年を追って減っていることに対して、「市民サービスの向上を掲げているが、職員研修が年を経過するごとに減少しては、きちんと改善され、維持されているとは言い難い。」といった意見や、「マニフェストは実施されているが、本来の目的は市民サービスの向上であるはず、待遇マナーの習得と維持は、訓練の継続と実践が効果的」という意見もあり、また「親切な対応をしてくれる職員の方がいる一方、相変わらずの職員さんもいる、同じ研修を受けているとは考えられない。」という意見もございました。以上をふまえ、「評価2点；具体的に実施されている。」とさせていただきました。</p>		

個別テーマ1：行政サービスについての取り組みについて

個別テーマ	行政サービスについての取り組みについて		
マニフェスト内容	市民サービス向上		
達成のための手段	業務時間の見直し：朝夕の時間延長を検討する。		
期限・数値目標	期限：21年度		
評価内容		4	(完了・達成) 具体的に実施され完了・達成している。
		3	(進捗度：高) 具体的に実施され達成間近である。
	○	2	(進捗度：中) 具体的に実施されている。
		1	(進捗度：低) 一部実施されている。
		0	未着手・未実施である。
	<p>朝夕の業務時間延長の検討についてですが、検討された結果が現在の業務時間であると思いますが、以前からも、窓口業務は3月下旬から4月上旬の移動シーズンには本庁の一部窓口業務を午後7時まで業務延長されておりましたが、平成23年2月1日には本庁にて「証明書自動交付機」の運用が開始され、平日および土日祝日の午前8時から午後8時まで利用でき、「住民票」、「印鑑証明書」、「戸籍証明書」、「戸籍の附票」の交付が可能となり、情報館で土日午前9時30分から午後5時まで行われていた3種類の証明書の発行業務は平成23年3月末に終了しました。</p> <p>また、平成21年10月3日(土)より本庁の市民生活課市民係窓口業務時間を変更して、証明書発行窓口が年末年始を除く土日午前8時30分～正午の間13種類の証明書の発行業務を開始されることとなりました。</p> <p>しかしながら、「補助金申請などの内容の確認や相談が必要なものに関しては担当窓口でないと答えられないのでは」といった意見もありました。</p> <p>以上を踏まえ、「評価2点；具体的に実施されている。」とさせていただきます。</p>		

個別テーマ1：行政サービスについての取り組みについて

個別テーマ	行政サービスについての取り組みについて		
マニフェスト内容	市民サービス向上		
達成のための手段	支所の役割見直し：支所を地域福祉・地域づくりの拠点として捉え直し、再編する。		
期限・数値目標	期限：22年度		
評価内容		4	(完了・達成) 具体的に実施され完了・達成している。
		3	(進捗度：高) 具体的に実施され達成間近である。
	○	2	(進捗度：中) 具体的に実施されている。
		1	(進捗度：低) 一部実施されている。
		0	未着手・未実施である。
	<p>平成22年度4月1日より、川西、中里、松代、松之山の4支所において従来の3課体制のまま1部の係を整理統合、平成23年4月1日より、川西、中里、松之山の3支所は地域振興課、市民課の二課体制へ再編。松代支所は、地域振興課、市民課及び農林建設課の三課体制への再編が確認されましたので、組織上の再編は完了しておりますので満点といきたいのですが、</p> <p>本庁は、土日午前中の窓口業務を行い、「証明書自動交付機」の運用開始により平日および土日祝日の午前8時から午後8時まで利用できるのに対し、平成23年8月1日から各支所にて住民票、印鑑証明書、戸籍証明書、戸籍の附票が交付できる「窓口受付システム」の運用が開始されたが、利用時間が平日の午前8時30分から午後5時15分までに留まっているという点や、「再編されて期間が短く、市民サービスの向上に直結して成果が出ているのか、地域づくりの拠点としてしっかり機能しているのか、達成判断下するためには時間がもう少し必要である」とする意見もあり、「評価2点；具体的に実施されている。」とさせていただきます。</p>		

個別テーマ1：行政サービスについての取り組みについて

個別テーマ	行政サービスについての取り組みについて		
マニフェスト内容	市民サービス向上		
達成のための手段	電子市役所の推進：電子申請、電子入札を導入する。		
期限・数値目標	期限：22年度		
評価内容		4	(完了・達成) 具体的に実施され完了・達成している。
	○	3	(進捗度：高) 具体的に実施され達成間近である。
		2	(進捗度：中) 具体的に実施されている。
		1	(進捗度：低) 一部実施されている。
		0	未着手・未実施である。
	<p>電子入札については、 平成22年4月1日公告分のうち「130万円超の請負工事と50万超の工事関係委託」分からの導入が確認されました。これは県内7番目の導入となるようです。</p> <p>平成22年度工事入札件数は238件、委託入札件数は80件の実績 本年8月22日現在では、平成23年度工事入札件数は116件、委託入札件数は33件の実績です。</p> <p>したがって電子入札につきましてはほぼ満点といえます。</p> <p>電子申請については、 平成22年度10月1日より、十日町市ホームページ上でインターネットを利用して市の体育施設や市民会館、情報館など全15施設の空き状況確認や利用予約ができる利用できる「十日町市公共施設予約システム」を運用開始。 平成23年2月1日には本庁にて住民票、印鑑証明書、戸籍証明書、戸籍の附票が交付できる「証明書自動交付機」の運用開始。 平成23年8月1日には各支所にて住民票、印鑑証明書、戸籍証明書、戸籍の附票が交付できる「窓口受付システム」の運用開始。 平成22年8月分の上下水道料金納付書からコンビニ収納の開始。 平成23年4月1日市県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険料のコンビニ収納の開始。</p> <p>しかし、電子申請という点では県内の先進地を調べて見ますと、個人情報につき交付については窓口での本人確認が必要のようですが、例えば長岡市では15種類の証明書関係が、インターネット上で交付申請予約できるようです。</p> <p>したがって、今後の期待を込めまして「評価3点；具体的に実施され達成間近である。」とさせていただきます。</p>		

個別テーマ2：財政運営上の課題とこれからの取り組みについて

個別テーマ	財政運営上の課題とこれからの取り組みについて		
マニフェスト内容	徹底的に無駄をなくして資金づくり		
達成のための手段	<p>総人件費の抑制：市長・特別職の給与・退職金制度を抜本的に見直す。</p> <p>早期に正職員数 500 人に達するように採用計画を見直す。</p> <p>各種手当てを見直す。</p> <p>職員減に対応するため民間業務委託 指定管理を推進する。</p>		
期限・数値目標	数値目標：正職員数500人		
評価内容		4	(完了・達成) 具体的に実施され完了・達成している。
		3	(進捗度：高) 具体的に実施され達成間近である。
	○	2	(進捗度：中) 具体的に実施されている。
		1	(進捗度：低) 一部実施されている。
		0	未着手・未実施である。
	<p>平成21年度12月定例議会におきまして、市職員の給与を特例減額する条例改正案の承認がされましたが、そのときの資料によりますと、特別職の給料・市長の退職金・管理職手当・一般職の給料の減額の合計は、平成22年度分で約6,400万円。平成22年1月から平成24年12月の3年間分の削減総額は約2億6,000万円とのことです。</p> <p>さらに、市議会議員報酬分を合わせますと、平成22年度分で約6,700万円、平成22年1月から平成24年12月の3年間分の削減総額は約2億7,000万円とのことです。</p> <p>平成22年度第5回臨時市議会において、同年8月10日の人事院給与勧告に伴う国家公務員の給与改定に準じて市の一般職の給与を引き下げる条例改正案が可決されその時の資料によると、一般職の期末手当・勤勉手当が引き下げられ、削減の合計が5,323万2千円、特別職の期末手当引き下げについては、22年度分として、市長が14万3千円・副市長が10万7千円・教育長が10万2千円となります。また、同時に市議会も期末手当を引き下げる条例改正をされ、これも合わせ、平成22年度分といたしまして、6,267万9千円ほどの引き下げとなったとのことです</p> <p>臨時職員を除く新規採用ですが、平成21年度が16名に対し、平成22年度が1名、平成23年度は1名。平成24年度は若干名とのことですが、これらと、退職者により、平成20年4月1日時点での職員数704名に対し、平成21年4月1日時点での職員数は680名 平成22年4月1日時点での職員数は643名 平成23年4月1日時点での職員数は601名となっております。</p> <p>職員減に対応するため民間業務委託、指定管理を推進ですが、指定管理施設については、平成20年度が62施設に対し、平成21年度が73施設、平成22年度が62施設、平成23年度が、71施設とのことです。</p> <p>民間業務委託については、かつて平成18年度に事務業務委託状況調査を実施し、委託可能業種の洗い出しとコスト計算の手法を検討されたそうだが、その際には指針の策定はできなかったようです。</p> <p>各項目とも具体的に実施されておりますが「職員の各種手当は民間の手当と比べても格段に厚いものとなっている。もっと踏み込んでコストカットをして欲しい。その上で、がんばっている職員には手厚く、そうでない職員へはそれなりの対応をしてほしい。」といった意見。 「500人体制移行のためとはいえ、将来の職員年齢構成比率を考慮すると新規採用があまりに少なすぎる。時代を担う若者の登用も積極的に行っていく必要がある」との意見。「正職員の採用は減っているが、臨時職員は増えている」という意見もありました。</p> <p>以上をふまえ、数値目標を出された正職員数500人という数値に対して、3年間で1年平均24人減っていること同じペースならば、あと4年程度かかります。とくに期限目標は設定されておられません、「評価2点；具体的に実施されている。」とさせていただきます。</p>		

個別テーマ2：財政運営上の課題とこれからの取り組みについて

個別テーマ	財政運営上の課題とこれからの取り組みについて		
マニフェスト内容	徹底的に無駄をなくして資金づくり		
達成のための手段	資金調達・運用の効率化：高金利の借入れを借り替えて、余裕資金は積極的な運用をする。		
期限・数値目標	記載なし		
評価内容		4	(完了・達成) 具体的に実施され完了・達成している。
		3	(進捗度：高) 具体的に実施され達成間近である。
	○	2	(進捗度：中) 具体的に実施されている。
		1	(進捗度：低) 一部実施されている。
		0	未着手・未実施である。
	<p>資金・運用ですが、高金利債の低金利債への借換実績により負担金利の軽減見込額は約4億5千万円。</p> <p>余裕資金の積極的な運用ですが、合併特例債活用地域振興基金や環境共生基金などは、長期の債券（利付国債）で運用されているようです。債券運用総額は53億円で、年間利息は81,400千円を見込んでいるとのこと。</p> <p>こちらの評価は、軽減される金額が多ければ多いほどよいですし、増えるお金は金額が増えれば増えるほどよいに決まっております。ただ、「いくらのお金をもって達成にするか」という判断が私どもにはできません。数字を見る限りの確に行われているようです。「評価2点；具体的に実施されている。」とさせていただきます。</p>		

個別テーマ3：少子高齢化・医療・福祉からのまちづくりについて

個別テーマ	少子高齢化・医療・福祉からのまちづくりについて		
マニフェスト内容	子育て・高齢者支援		
達成のための手段	医療費助成の拡大：通院医療費を義務教育期間無料化。（1学年 1000 万。22年度）		
期限・事業費・財源	期限：22年度 事業費：1学年1000万		
評価内容		4 （完了・達成）具体的に実施され完了・達成している。	
	○	3 （進捗度：高）具体的に実施され達成間近である。	
		2 （進捗度：中）具体的に実施されている。	
		1 （進捗度：低）一部実施されている。	
		0 未着手・未実施である。	
	<p>平成21年度予算は7,330万円とのことでしたが。これは義務教育9年間×1,000万円=9,000万円とすると、これを下回る予算でありました。それに対し、平成22年度予算は1億305万円、平成23年度予算12億388万円となり、通院医療費を義務教育期間無料化1学年あたり1000万円の予算計上は達成されたものといえます。</p> <p>実際に助成の対象や自己負担額を見てみますと、入院に対する対象は平成21年度から平成23年度までの期間、満1歳～中学生までと変化はありませんが、通院に対する対象は広がり、平成22年度9月までは満1歳～小学校3年生、9月からは満1歳～小学校6年生となり。</p> <p>平成23年度からは、満1歳～中学生は、通院1回530円、一ヶ月4回まで負担と5回目以降は無料となっております。</p> <p>以上から予算額としてはマニフェスト内容をクリアしていますが、通院費においては1ヶ月4回までとはいえ自己負担額が発生していますので、「評価3点；具体的に実施され達成間近である。」とさせていただきました。</p>		

個別テーマ3：少子高齢化・医療・福祉からのまちづくりについて

個別テーマ	少子高齢化・医療・福祉からのまちづくりについて			
マニフェスト内容	子育て・高齢者支援			
達成のための手段	サンキッズ・カードの導入：商店・銀行などの協力を得て、3名以上の子育て世帯に負担軽減。			
期限・事業費・財源	期限：22年度			
評価内容	○	4	(完了・達成) 具体的に実施され完了・達成している。	
		3	(進捗度：高) 具体的に実施され達成間近である。	
		2	(進捗度：中) 具体的に実施されている。	
		1	(進捗度：低) 一部実施されている。	
		0	未着手・未実施である。	
		<p>3人以上の子どもを育てている家庭と、障がいのある子どもを育てている家庭に「地域子育て応援カード」「メゴサン(MEG03)カード」を交付し、協賛店や公共施設において「MEG03カード」を提示すると、独自に設定された協賛店の商品割引や公共施設の利用料減免などの優待サービスを受けられる地域子育て応援カード事業を平成22年7月より実施しているようです。</p> <p>サービスを利用できる対象者は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・18歳未満の子どもを3人以上養育している保護者 ・身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの18歳未満の子どもを養育している保護者 ・先紹介した保護者と同居、もしくは同一敷地内に住む保護者の父母(子どもの祖父母など) <p>といういずれかの条件に当てはまり、市内に住所のある者であるとのことです。</p> <p>現在、十日町市内307の協賛店舗があり利用可能な施設が豊富にありますので、「評価4点；具体的に実施され完了・達成している。」とさせていただきました。</p> <p>しかし、実際利用されている方の声を聞いてみると、「どの店舗でカードが利用可能なのかわかりにくい」、また「交付申請手続きではなく、台帳を基にして該当家庭には交付してはどうか」などの意見もあり、運用方法に若干の見直しを行うと更に利用価値が高まるのではないかと考えております。</p>		

個別テーマ3：少子高齢化・医療・福祉からのまちづくりについて

個別テーマ	少子高齢化・医療・福祉からのまちづくりについて		
マニフェスト内容	子育て・高齢者支援		
達成のための手段	小中一貫教育のモデル事業を実施：幼保、小中学校の連携を強化する。		
期限・事業費・財源	記載なし		
評価内容		4	(完了・達成) 具体的に実施され完了・達成している。
		3	(進捗度：高) 具体的に実施され達成間近である。
		2	(進捗度：中) 具体的に実施されている。
	○	1	(進捗度：低) 一部実施されている。
		0	未着手・未実施である。
	<p>平成22年9月定例教育委員会にて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全中学校区で小中一貫教育を実施 ・現行の小学校6年、中学校3年の6・3制を生かして実施 ・モデル中学校区を指定 ・モデル中学校区は平成23年度から試行を始め、 <p>平成26年度より全中学校区で実施するという基本方針が示されましたが、モデル中学校区として、(1)下条中学校区(2)川西中学校区(3)中里中学校区(4)松代中学校区を候補とされました。</p> <p>平成23年度に初めて1,923万円の予算が付きました。</p> <p>下条小・中学校では実際に連携が実施されつつあり、地元の方からはおおむね好評だと聞きいております。また、テレビ放映もされた様でこのモデル事業に関して脚光を浴びつつあるようです。</p> <p>しかし、現段階では実施状況としては限定的であり、「平成23年度からの試行」であるのでまだ計画の初期段階であるのと捕らえ、「評価1点；一部実施されている。」とさせていただきます。</p>		

個別テーマ3：少子高齢化・医療・福祉からのまちづくりについて

個別テーマ	少子高齢化・医療・福祉からのまちづくりについて		
マニフェスト内容	子育て・高齢者支援		
達成のための手段	一人暮らし高齢者生活不安解消：除雪費・生活交通費を助成する。高齢者ハウス建設に助成する。		
期限・事業費・財源	記載なし		
評価内容		4	(完了・達成) 具体的に実施され完了・達成している。
		3	(進捗度：高) 具体的に実施され達成間近である。
	○	2	(進捗度：中) 具体的に実施されている。
		1	(進捗度：低) 一部実施されている。
		0	未着手・未実施である。
	<p>高齢者等緊急通報システム貸与事業や高齢者外出支援サービス事業は、市内の高齢者の方に広く活用されており、利用されている方々もありがたいという話を聞きましたので、高齢者の生活不安解消に役立っていると評価いたします。</p> <p>除雪費助成に関しては、一人暮らし高齢者を抽出した集計は行っていないとのことですが、助成条件を満たした世帯に助成を実施しており、その年の降雪状況にも左右されますが、平成21年度は役2,700万円、平成22年度は役3,100万円となっております。</p> <p>高齢者ハウス建設への助成実績は、平成23年8月現在なしとことですが、申請がなければ助成も行われないので評価判断はできませんでした。また、「高齢者ハウスを新規着工する事は、現在の経済情勢では容易に着工出来ないで、高齢者・障害者向けの住宅整備事業を賃貸物件へ拡大実施して、空き家・空き部屋へのリフォームに対して助成する等、もう少し利用しやすい要件であると良いのではないか」という意見もありました。</p> <p>以上を考慮して、「評価2点；具体的に実施されている。」とさせていただきます。</p>		

個別テーマ3：少子高齢化・医療・福祉からのまちづくりについて

個別テーマ	少子高齢化・医療・福祉からのまちづくりについて	
マニフェスト内容	障がい者の働く場づくり	
達成のための手段	市で障がい者施設から物品購入を拡大する。(500万21年度)	
期限・事業費・財源	期限：21年度 事業費：500万	
評価内容		4 (完了・達成) 具体的に実施され完了・達成している。
		3 (進捗度：高) 具体的に実施され達成間近である。
		2 (進捗度：中) 具体的に実施されている。
	○	1 (進捗度：低) 一部実施されている。
		0 未着手・未実施である。
	<p>平成21年度(?)の購入額は33万円。購入先は、ワークセンターあんしんとなごみの家とのことですが、物品の単価を考慮すると、33万円分購入した事は金額としては十分な額ではないかと評価しております。</p> <p>市では購入拡大を望んでいるが、購入先の供給量に対して、需要と供給がミスマッチしている点もあるかもしれません。</p> <p>また、就労機会を拓げるため、シルバーポストカード作成や市の清掃業務などを発注し支援を図っているとのことですが、平成21年度事業費を500万円としている事を考えますと、「評価1点；一部実施されている。」とさせていただきます。</p>	

個別テーマ3：少子高齢化・医療・福祉からのまちづくりについて

個別テーマ	少子高齢化・医療・福祉からのまちづくりについて		
マニフェスト内容	障がい者の働く場づくり		
達成のための手段	障がい者に仕事を発注する民間企業に補助する。		
期限・事業費・財源	期限：22年度		
評価内容		4	(完了・達成) 具体的に実施され完了・達成している。
		3	(進捗度：高) 具体的に実施され達成間近である。
		2	(進捗度：中) 具体的に実施されている。
		1	(進捗度：低) 一部実施されている。
		○ 0	未着手・未実施である。
	<p data-bbox="470 687 1471 817">障がい者に仕事を発注する民間企業への補助は21年度、22年度とも実施していないとのことですので、「評価0点；未着手・未実施である。」とさせていただきます。</p>		

個別テーマ4：雇用及び産業育成からのまちづくりについて

個別テーマ	雇用及び産業育成からのまちづくりについて	
マニフェスト内容	山間地農業の活性化	
達成のための手段	農産物の付加価値を高めるため有機・自然農法を積極的に支援する。	
期限・事業費・財源	記載なし	
評価内容		4 (完了・達成) 具体的に実施され完了・達成している。
		3 (進捗度：高) 具体的に実施され達成間近である。
	○	2 (進捗度：中) 具体的に実施されている。
		1 (進捗度：低) 一部実施されている。
		0 未着手・未実施である。
	<p>「十日町市先導的環境保全型農業推進事業補助金」として、有機 JAS 生産工程管理者及び予定者を対象に、有機 JAS 認定に要する認定手数料、継続調査手数料の 2 分の 1 を上限にする補助金を支給する制度の実施されていることを評価し、「評価 2 点；具体的に実施されている。」とさせていただきました。</p>	

個別テーマ4：雇用及び産業育成からのまちづくりについて

個別テーマ	雇用及び産業育成からのまちづくりについて		
マニフェスト内容	山間地農業の活性化		
達成のための手段	堆肥化のための施設をつくる。		
期限・事業費・財源	記載なし		
評価内容		4	(完了・達成) 具体的に実施され完了・達成している。
		3	(進捗度：高) 具体的に実施され達成間近である。
		2	(進捗度：中) 具体的に実施されている。
	○	1	(進捗度：低) 一部実施されている。
		0	未着手・未実施である。
	<p>建設場所の候補は過去に幾つかあがってはいたが住民の反対があり未だに未着工で、市では建設候補地を選定作業中で関係集落に事業計画を説明しているとのことですので、「評価1点；一部実施されている。」とさせていただきます。</p>		

個別テーマ4：雇用及び産業育成からのまちづくりについて

個別テーマ	雇用及び産業育成からのまちづくりについて	
マニフェスト内容	山間地農業の活性化	
達成のための手段	地産地消を推進するため、保育所・学校給食で地元産食物使用を拡大する。	
期限・事業費・財源	記載なし	
評価内容		4 (完了・達成) 具体的に実施され完了・達成している。
	○	3 (進捗度：高) 具体的に実施され達成間近である。
		2 (進捗度：中) 具体的に実施されている。
		1 (進捗度：低) 一部実施されている。
		0 未着手・未実施である。
	<p>給食センターでは地産地消をテーマに週に何回かはメニューにくまれているそうです。また、市全体では毎月第一又は第二水曜日を「とおかまちメニューの日」として、妻有ポークやカルビタマト、城之古菜、雪下人参等地元ブランドの食材を筆頭に14品目の地元食材を使った献立や郷土料理を取り入れた給食を実施しているとのことですので、「評価3点；具体的に実施され達成間近である。」とさせていただきます。</p>	

個別テーマ4：雇用及び産業育成からのまちづくりについて

個別テーマ	雇用及び産業育成からのまちづくりについて	
マニフェスト内容	山間地農業の活性化	
達成のための手段	農業体験・田舎体験を積極的に受け入れる。そのための東京事務所設置を検討する。	
期限・事業費・財源	記載なし	
評価内容		4 (完了・達成) 具体的に実施され完了・達成している。
	○	3 (進捗度：高) 具体的に実施され達成間近である。
		2 (進捗度：中) 具体的に実施されている。
		1 (進捗度：低) 一部実施されている。
		0 未着手・未実施である。
	<p>集落単位で農業体験や田舎体験に取り組んでいるようです。主に首都圏の小学生を市内の宿泊施設や農家に受け入れを行っており、(無料バスの運行?) 22年度の宿泊を伴う受け入れは16校受け入れ人数は1624人、23年度は19校の受け入れを予定しているとのこと。</p> <p>また、市若手職員による「知恵出し会議」発案で、東京都世田谷区と十日町市で無料直通バスを運行する案が採択され、平成23年度から十日町市観光協会に事業を委託し、実施されました。無料バスを利用する場合は、市内で農業体験や棚田保全等のボランティア活動を行うこと、及び市内で宿泊をしてもらうことが条件とのこと。また、マニフェストにある東京事務所の設置の検討について成果が確認できません。</p> <p>しかしながら、田舎体験の受け入れ実績を評価し、「評価3点；具体的に実施され達成間近である。」とさせていただきました。</p>	

個別テーマ4：雇用及び産業育成からのまちづくりについて

個別テーマ	雇用及び産業育成からのまちづくりについて		
マニフェスト内容	商工業		
達成のための手段	空き店舗を市で管理し、利用者に助成する。		
期限・事業費・財源	期限：21年度		
評価内容		4	(完了・達成) 具体的に実施され完了・達成している。
	○	3	(進捗度：高) 具体的に実施され達成間近である。
		2	(進捗度：中) 具体的に実施されている。
		1	(進捗度：低) 一部実施されている。
		0	未着手・未実施である。
	<p>商店街活性化支援事業補助金、空き店舗活用促進事業、中心商店街貸店舗改修支援事業補助金など、各種助成制度が準備されており、空き店舗を様々な形で活用できる仕組みになっております。</p> <p>しかし、現在でも5つの空き店舗が登録されているが、利用希望者があられずシャッターが閉まったままです。助成制度においては達成間近ではあると評価しておりますが、空き店舗が減る事を期待して、「評価3点；具体的に実施され達成間近である。」とさせていただきました。</p>		

個別テーマ4：雇用及び産業育成からのまちづくりについて

個別テーマ	雇用及び産業育成からのまちづくりについて		
マニフェスト内容	商工業		
達成のための手段	起業する人、新規事業に挑戦する企業を積極的に支援する。		
期限・事業費・財源	記載なし		
評価内容		4	(完了・達成) 具体的に実施され完了・達成している。
	○	3	(進捗度：高) 具体的に実施され達成間近である。
		2	(進捗度：中) 具体的に実施されている。
		1	(進捗度：低) 一部実施されている。
		0	未着手・未実施である。
	<p>新規ビジネス応援助成金交付事業をはじめ、企業支援策として、販路拡大助成金交付事業・商店街活性化支援事業補助金・空き店舗活用促進事業・新商品等開発支援事業・十日町市遊休工場等活用促進事業・十日町市企業設置奨励条例事業など様々なものが整備されていることを評価して、「評価3点；具体的に実施され達成間近である。」とさせていただきました。</p>		

個別テーマ5：自然環境からのまちづくりについて

個別テーマ	自然環境からのまちづくりについて		
マニフェスト内容	CO2		
達成のための手段	荒廃している森林を積極的に整備する。		
期限・事業費・財源	財源：国県補助金		
評価内容		4	(完了・達成) 具体的に実施され完了・達成している。
		3	(進捗度：高) 具体的に実施され達成間近である。
		2	(進捗度：中) 具体的に実施されている。
	○	1	(進捗度：低) 一部実施されている。
		0	未着手・未実施である。
	<p>市には約 32,000 h a の民有林があり、そのうち 9,000 h a が杉などの人工林ということですが、過疎化や高齢化に伴い、放置され緊急に手入れを必要とする森林に対して、事業費(?) から市が県の補助の残りの 50% を助成し枝打ち間伐を行っているとのこと。市が整備を行った面積は、平成 23 年度見込みを含めると 151.73 h a、内訳は、市有林・市行造林は 63.00ha 個人所有林他は 59.00ha 県農林公社他 29.73ha、平成 24 年度見込みは全体で 83.02ha の予定とのことですが、「今回の豪雨災害では流木やカブツによる被害も報告されているので、整備が進んでいたとは思えない」という意見もあり、「評価 1 点；一部実施されている。」とさせていただきました。</p>		

個別テーマ5：自然環境からのまちづくりについて

個別テーマ	自然環境からのまちづくりについて	
マニフェスト内容	CO2	
達成のための手段	公共施設に太陽光・雪エネルギーを活用し、除間伐材を利用した建築資材やペレットストーブを導入する。	
期限・事業費・財源	財源：国県補助金	
評価内容		4 (完了・達成) 具体的に実施され完了・達成している。
	○	3 (進捗度：高) 具体的に実施され達成間近である。
		2 (進捗度：中) 具体的に実施されている。
		1 (進捗度：低) 一部実施されている。
		0 未着手・未実施である。
	<p>太陽光発電、ペレットストーブの導入に関して補助金制度があり、ペレットストーブについては、学校等の公共施設にでも実績が多く、公共施設へのペレットストーブの導入数は19台とのこと。平成22年度に温泉熱や地中熱を再利用したヒートポンプシステムを、千手温泉、上野保育園に導入し、またペレットボイラー2機と太陽光発電システムを「ミオンなかさと」に導入するなど自然環境エネルギーの活用は評価できるが、「私たちの地域ならではの雪エネルギーの活用も推進していただきたい。」という意見もありましたので、「評価3点；具体的に実施され達成間近である。」とさせていただきます。</p>	

個別テーマ6：公共交通機関及び観光からのまちづくりについて

個別テーマ	公共交通機関及び観光からのまちづくりについて			
マニフェスト内容	中心商店街に人の波を			
達成のための手段	分庁舎周辺、旧滝文社屋を和のまちの中心として整備し、国宝を中心商店街に展示する。			
期限・事業費・財源	期限：24年度まで 財源：特例債・交付金			
評価内容		4	(完了・達成) 具体的に実施され完了・達成している。	
		3	(進捗度：高) 具体的に実施され達成間近である。	
		2	(進捗度：中) 具体的に実施されている。	
		1	(進捗度：低) 一部実施されている。	
		○	0	未着手・未実施である。
		<p>中心市街地活性化推進事業に予算計上するなど、実際に、国の認定に向けた「十日町市中心市街地活性化基本計画」の策定に向けて市民シンポジウムや検討ワーキング会議等、様々な活動を行っておりますが、実際に市街地の景観をガラリと変化させるには交付金の決定以後になると予想されます。また、「マニフェストに掲げてあります達成のための手段に限定して検証すると、その項目が達成されているとは言えない。」という意見もあり。辛口ですが、「評価0点；未着手・未実施である。」とさせていただきました。</p>		

個別テーマ6：公共交通機関及び観光からのまちづくりについて

個別テーマ	公共交通機関及び観光からのまちづくりについて		
マニフェスト内容	高規格道路・鉄道		
達成のための手段	2014 年問題と飯山線の輸送力強化のため、飯山線の新潟支社への移管と新潟との直通化、東京からのほくほく線直通特急運行について JR 東日本に対して市民大運動の先頭に立って要求する。		
期限・事業費・財源	記載なし		
評価内容		4	(完了・達成) 具体的に実施され完了・達成している。
		3	(進捗度：高) 具体的に実施され達成間近である。
		2	(進捗度：中) 具体的に実施されている。
	○	1	(進捗度：低) 一部実施されている。
		0	未着手・未実施である。
	<p>平成22年4月1日に当該エリアの所轄が長野支社から新潟支社に変更され境界もこれまでの越後川口駅と内ヶ巻駅の間から森宮野原駅と足滝駅の間となりました。また、新潟までの直通化は未定であるが、平成22年3月13日に長岡までの直通便は1往復分増えている。また、ほくほく線の特急はくたかについては廃止が決定済みであり、「ほくほく線はこれまでの内部留保による20年程度の存続が限界」という識者の声もあるようですが、東京からのほくほく線直通特急運行の要求に関する市民大運動は未だ実施していないので、「評価1点；一部実施されている。」とさせていただきました。</p>		

個別テーマ6：公共交通機関及び観光からのまちづくりについて

個別テーマ	公共交通機関及び観光からのまちづくりについて		
マニフェスト内容	高規格道路・鉄道		
達成のための手段	上越魚沼高規格道路整備を推進し、冬季間も観光客が安全に通行できるよう山間地の県道市道整備を促進する。		
期限・事業費・財源	記載なし		
評価内容		4	(完了・達成) 具体的に実施され完了・達成している。
		3	(進捗度：高) 具体的に実施され達成間近である。
	○	2	(進捗度：中) 具体的に実施されている。
		1	(進捗度：低) 一部実施されている。
		0	未着手・未実施である。
	<p>平成22年8月より八箇峠道路の十日町側からの工事が始まった。上越魚沼高規格道路は上越市から十日町市、南魚沼市の全長60kmを結ばなければならないが十日町上越間の十日町側ルートは未定であるようです。また、今回の東日本大震災による復興を優先するため、「八箇峠道路の工事がストップするので」という声もあり、その進捗の遅れになるのではと心配されます。</p> <p>山間地の道路は、観光客はもちろん、住民の生活をささえる重要な道路でありますので、計画的、かつ継続的な整備を期待いたします。</p> <p>八箇峠道路の十日町側からの工事着工を評価し、「評価2点；具体的に実施されている。」とさせていただきます。</p>		